

平成20年度当初予算主要事業説明

一般会計 (08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
1	都市計画事務費 (都市計画道路見直し事業)	長期未着手路線をはじめとした都市計画道路の見直しにより、適正な都市計画道路網の構築を図る。	15,000		都市計画課
2	都市景観事業費 (景観まちづくり推進事業)	景観まちづくりの啓発と市民の景観まち作り活動に対して支援する。	3,000	1,651	都市計画課
3	(新規事業) 都市景観事業費 (まち並み修景等補助事業)	八尾地区旧町部の伝統的建物や一般建物の修景工事に対して補助を行い、八尾らしい風情のあるまち並み形成を進める。	10,485		都市計画課
4	地域拠点整備事業費	高山本線沿線の駅周辺において駅周辺整備等をすることにより、駅を拠点としたまちづくりを促進する。 ・八尾地域 越中八尾駅前広場整備、 駐車場整備、サイン施設整備 ・婦中地域 速星駅前広場整備、 千里駅前広場等整備	245,023	109,270	都市計画課
5	組合施行事業費	富山空港北地区の組合施行土地区画整理事業に対して補助し、健全な市街地の形成を図る。	50,340	56,624	都市計画課
6	公共交通活性化推進事業費 (JR高山本線活性化社会実験事業)	本市の南北公共交通軸として5つの地域を結ぶ JR高山本線において、増便を軸とした社会実験を実施し、高山本線の活性化に繋げる。	192,526	252,221	交通政策課
7	(新規事業) 公共交通活性化推進事業費 (上滝線活性化推進事業)	富山地方鉄道上滝線の活性化を図るため、沿線住民アンケートの実施や需要予測を行うとともに、活性化策を検討する。	5,100		交通政策課
8	(新規事業) 公共交通活性化推進事業費 (ICカード(パスカ)利用拡大事業)	県内唯一のICカードであるパスカの利用拡大について検討する。	5,627		交通政策課
9	(新規事業) 公共交通活性化推進事業費 (幹線バス路線活性化補助事業)	路線バスのイメージアップを図るため、公共交通活性化計画に位置づけた国道41号線笹津線において、低床ノンステップバスの導入と車両のラッピングに対し支援を行う。	20,500		交通政策課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
10	(新規事業) 公共交通活性化推進 事業費 (公共交通活性化補 助事業)	中心市街地においてデザイン性・利便性に優れたバス停の設置や山間地における住民の足を確保するための路線バスの延長実験について支援を行う。	8,270		交通政策課
11	生活交通対策事業費 (生活交通維持補助 事業)	中心市街地の区域内にコミュニティバスを運行し、中心市街地の回遊性を向上させ活性化を推進する。既存バス路線の維持を図るため、国・県の補助制度に基づき赤字路線バスに対し支援を行う。	50,939	50,334	交通政策課
12	生活交通対策事業費 (生活交通維持補助 事業)	バス等の生活交通の維持・確保を目的に、補助制度に基づき、地域等が実施するバス事業等に対し支援を行う。	47,689	58,200	交通政策課
13	生活交通対策事業費 (大沢野シルバータ クシー運行事業)	公共交通不便地域における高齢者の移動手手段の確保のため、大沢野地域内において乗合いタクシーを運行する。	18,990	19,020	大沢野 総務振興課
14	生活交通対策事業費 (大山コミュニティ バス事業)	大山地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。	49,907	38,875	大山 総務振興課
15	生活交通対策事業費 (八尾コミュニティ バス事業)	八尾地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。	52,427	59,814	八尾 総務振興課
16	生活交通対策事業費 (婦中コミュニティ バス事業)	婦中地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。	30,398	30,000	婦中 総務振興課
17	生活交通対策事業費 (山田コミュニティ バス事業)	山田地域の公共交通不便地域における交通手段確保のため、コミュニティバス等を運行する。	15,774	18,891	山田 総務振興課
18	生活交通対策事業費 (ポータルム・シル バーパスカ事業)	富山ライトレールのパスカ（ICカード）の普及と高齢者の日中の利用を促進するため、日中100円で利用できるポータルム・シルバーパスカを発行する。	13,140	20,681	交通政策課
19	(新規事業) 生活交通対策事業費 (地域自主運行交通 サポート事業)	地域自主運行交通を導入したい地域において、専門家等を派遣し、住民アンケートや実態調査を行い自主運行の実現を目指す。	800		交通政策課
20	北陸新幹線建設事業	平成26年度末の開業に向け、沿線住民の理解を得ながら新幹線の早期完成を目指す。 ・北陸新幹線建設負担金 250,000千円 ・北陸新幹線関係都市連絡協議会等諸費 2,280千円	252,280	252,259	交通政策課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
21	建築物の安全安心推進事業	過去の地震において、現行の耐震性能を満たしていない木造住宅に甚大な被害が生じていることから、災害に強いまちづくりの推進を図るため、一戸建て木造住宅の耐震改修に対し費用の一部を助成する。	12,798	13,442	建築指導課
22	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業	北陸新幹線の高架乗り入れに伴い、県が主体となっている富山駅付近連続立体交差事業の推進に協力し、南北一体的なまちづくりを図る。 ・富山駅付近連続立体交差事業負担金 233,900千円	242,717	272,131	富山駅周辺整備課
23	富山駅周辺地区土地区画整理事業	北陸新幹線建設事業や連続立体交差事業と併せて、駅前広場整備や都市計画道路などの基盤整備や宅地整理を目的とした、土地区画整理事業を行う。 ・富山駅周辺地区土地区画整理事業 1,101,950千円	1,101,950	1,500,000	富山駅周辺整備課
24	市内電車環状線化事業費	市内電車環状線化（丸の内～西町間）により、富山駅周辺地区と平和通り周辺地区のアクセス強化、都心地区全体の回遊性の向上、富山駅周辺鉄道高架化後の南北路面電車の接続による路面電車ネットワーク形成を図る。 ・市内電車環状線化事業 475,000千円	475,000	627,000	路面電車推進室
25	(新規事業) 市内電車環状線化関連事業費	市内電車環状線化事業に伴う軌道の延伸区間の歩道整備及び地下埋設物移設を行う。 ・市内電車環状線化事業 857,000千円	857,000		路面電車推進室
26	富山港線路面電車事業費 (綾田北代線拡幅事業)	富山港線の安全性と定時の運行を確保する観点から、都市計画綾田北代線の道路交通の確保が必要であるため、道路拡幅整備を行う。 ・綾田北代線拡幅事業 36,000千円	36,000	66,679	路面電車推進室
27	富山港線路面電車事業費 (富山ライトレール補助金等)	富山港線の安全性と定時の運行を確保する観点から、施設の維持管理などに対して支援する。 富山港線の整備効果や公共交通の活性化によるコンパクトなまちづくりの周知と学習機会を提供するため、公共交通まちづくりインフォメーションセンターの運営及び改修を行なう。	269,212	225,132	路面電車推進室
28	中心市街地活性化推進事業費	中心市街地の活性化のため、各種事業を行う。 ・インキュベーター・ショップ運営事業 1,718千円 ・アーバン・アテンドメント事業 1,390千円 ・街なかサロン「樹の子」運営事業 6,237千円 ・街なか感謝デー開催事業 6,714千円 ・賑わい交流館運営事業 11,074千円 ・賑わい横丁運営事業 17,006千円	44,139	47,906	中心市街地活性化推進課
29	中心市街地活性化推進事業費 (おでかけバス・電車事業)	おでかけ定期券を発行することにより、高齢者の足の確保と社会参加を促し、路線バス利用による中心商店街への来街者の増加を図る。20年度は、不二越・上瀧線等で、おでかけ電車を通年実施するとともに、地鉄本線の市内の各駅も対象とする。	63,674	62,039	中心市街地活性化推進課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
30	(新規事業) 中心市街地活性化推進事業費 (ICカード活用商店街ポイントサービス社会実験事業)	中心市街地のパスカポイント加盟店で、「パスカ」を提示した買い物客に対し、買物金額に応じたポイント券を発行する社会実験を支援する。	11,817		中心市街地活性化推進課
31	まちなか拠点整備事業費 (ランドプラザ運営事業)	ランドプラザの維持管理及び実験的イベント開催、市民イベント支援などを通じまちの賑わいを創出するとともに、ランドプラザ潜在利用者の開拓を行う。また利用受付や市民、民間企業への広報活動等の運営を行う。	53,692	53,000	都市再生整備課
32	(新規事業) まちなか拠点整備事業 (水辺空間賑わい創出事業)	本市の貴重な水辺空間である富岩運河等の活用と新たな周遊観光ルートの創出を目指し、富岩運河環水公園から岩瀬間での船の運航を実現するため、県などの関係機関との協議や運航事業の検討などを行う。	1,000		都市再生整備課
33	まちなか再生推進事業費 (中央通りf地区市街地再開発事業)	市街地再開発事業により、商業と共同住宅の複合施設を整備し、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。	558,867	51,000	都市再生整備課
34	まちなか再生推進事業費 (総曲輪四丁目・旅籠町地区優良建築物等整備事業)	優良建築物等整備事業において、商業と集合住宅の複合施設を整備することにより、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。	198,000	215,600	都市再生整備課
35	まちなか再生推進事業費 (西町南地区市街地再開発事業)	市街地再開発事業により、商業及び共同住宅の複合施設を整備し、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。	132,000	4,000	都市再生整備課
36	(新規事業) まちなか再生推進事業費 (西町東南地区市街地再開発事業)	市街地再開発事業において、商業と共同住宅の複合施設を整備することにより、まちなか居住の促進による中心部への人口回帰と中心市街地の活性化を図る。	104,000		都市再生整備課
37	まちなか居住推進事業費	快適でまちなかにふさわしい多様な住まいの供給を促進するために各種の支援をし、定住人口の増加を図るとともに、魅力あふれるコンパクトなまちづくりを推進する。	43,400	34,691	都市再生整備課
38	(新規事業) 公共交通沿線居住推進事業費	「公共交通沿線居住推進地区」で一定水準以上の戸建て住宅の建設・取得者や分譲マンションの購入者及び、一定水準以上の共同住宅を建設された事業者への補助金の交付を行う。	131,315		都市再生整備課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
39	山室第2土地区画整理事業費	都市計画道路や区画道路を計画的に築造・舗装し、良好な市街地の創出を図る。 ・都市計画道路及び区画道路築造、舗装工事 L=1,161m ・建物及び工作物移転補償費等 (全体計画) 平成9年度～平成25年度 面積 約51.4ha 総事業費 14,659,000千円 平成19年度末進捗率 56.1% 平成20年度末予定進捗率 61.9%	883,383	871,124	山室第2土地区画整理事務所
40	下新町土地区画整理事業費	土地区画整理事業に伴う清算金の徴収交付を行う。	88,247	53,689	下新町土地区画整理事務所
41	(新規事業) 土木一般管理費 (富山市基本図出力システム整備事業)	合併に伴い、新市の都市計画基本図データを新たに作成し、合わせて電子化を行う。	10,679		道路課
42	市道整備事業費 (幹線市道整備事業)	幹線市道の新設、改良を行う。 継続：18路線 新規：2路線	792,397	1,286,800	道路課
43	市道整備事業費 (まちづくり交付金事業(高山本線沿線地区))	高山本線沿線でのコンパクトな街づくりに対応した市道等を整備する。 対象 12路線	172,700	196,000	道路課
44	市道整備事業費 (歩道整備事業)	歩道の新設、改良を行う。 (補助事業) 総曲輪地区くらしのみちゾーン (単独事業) 継続：11路線	97,700	132,800	道路課
45	市道整備事業費 (幹線市道整備事業(安住橋架替事業))	路面電車の市内環状線化に対応するため、老朽化している安住橋の架替を行う。	450,000	24,000	道路課
46	市道整備事業費 (流杉PAスマートIC整備事業)	北陸自動車道流杉パーキングエリアでのスマートインターチェンジ整備に伴い、周辺市道等の改良を行う。	196,200	471,500	道路課
47	市道整備事業費 (交通支障箇所改善事業)	事故を誘発する恐れのある市道の形状改良を行う。 新規：3路線	3,000	3,000	道路課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
48	市道整備事業費 (交通安全施設整備事業)	防護柵、反射鏡等の交通安全施設を整備する。 対象路線：58路線（防護柵、反射鏡設置）	20,000	34,500	道路課
49	市道整備事業費 (生活道路整備事業)	生活道路の新設、改良を行う。 継続：96路線 新規：27路線	491,700	519,423	道路課
50	市道整備事業費 (自転車利用環境整備事業（交通安全施設整備事業）)	市街地内の歩道に路面ステッカー等を設置し、歩行者と自転車の通行帯区分を明確にし、歩行者、自転車ともに安全に通行できる道路空間を整備する。	1,000	1,000	道路課
51	(新規事業) 市道整備事業費 (ダブルでスムーズ事業)	右折レーンを二重に配置し、交差点における車両通行の円滑化及び歩行者の安全性の確保を図る。 対象：1箇所	4,000		道路課
52	(新規事業) 市道整備事業費 (歩行者にゆずロード事業)	車道の一部と道路沿いの水路を暗渠化して歩行者の通行空間を設けることで、安全な通行の確保を図る。 対象：5箇所	54,000		道路課
53	(新規事業) 市道整備事業費 (ほたるロード事業)	道路及び交差点部の歩車道境界ブロックに反射板を設置し、運転者の視界の確保を図り、車両及び歩行者の通行の安全性を確保する。 対象：7路線	7,520		道路課
54	(新規事業) 市道整備事業費 (快適横断歩道事業)	快適な通行を確保するための試行試験として、交差点部の舗装に溝を切り、排水性を高める工法を実施する。 対象交差点：2箇所	120		道路課
55	(新規事業) 市道整備事業費 (街のサインリニューアル事業)	中心市街地に設置してある案内および誘導サインの表示内容等を全面的に見直してより誘導効果を計る。 対象：3路線	2,500		道路課
56	街路整備事業費	中心市街地における都市計画道路の新設、改良を行う。 継続：5路線	160,100	665,400	道路課
57	道路景観形成事業費	電線類の地中化と歩道のグレードアップにより、道路景観を整備する。（総曲輪線、綾田北代線、区画街路第1901号線）	115,400	250,000	道路課
58	道路維持補修事業費	区画線の補修や道路照明灯の設置等により、安全で快適な道路の確保を図る。	122,231	135,174	道路維持課
59	(新規事業) 道路維持補修事業費 (歩行者帯確保事業)	通学路の白線を整備し、児童等の歩行空間を確保し、安全対策を行う。	8,021		道路維持課
60	(新規事業) 道路維持補修事業費 (見張ロード事業)	交通量が多い幹線道路において、民間事業者に道路パトロールを委託し、道路環境の健全化を図る。	7,481		道路維持課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
61	(新規事業) 道路維持補修事業費 (道路サポート事業)	6箇所の地区センターに資材と物置を設置する。その資材を活用し、バリケードの設置などを住民の協力を得て実施する。	3,000		道路維持課
62	(新規事業) 道路維持補修事業費 (横断側溝振動解消事業)	道路横断側溝における車両通過時の振動と騒音の解消を図る。	8,000		道路維持課
63	(新規事業) 道路維持補修事業費 (道路危険箇所解消事業)	水路や側溝に転落する危険性がある箇所の緊急修繕を行なう。	59,480		道路維持課
64	雪対策事業費	降雪時における道路交通の確保と生活の安定を図るために、除排雪等を行う。 ・除雪延長 L=2,087.3Km ・消雪装置整備工事 L=1,961m ・町内消雪設置工事(補助金) L=17,933m	990,770	1,011,009	道路維持課
65	リフレッシュ事業費	浸水被害の軽減を図るため、老朽化した側溝を補修し、安全で快適な歩行者空間の再生を図る。 側溝補修工事 L=9,030m	532,919	638,694	道路維持課
66	サンライト事業費	住民要望等に基づき防犯灯を設置する。 設置灯数 612灯	207,428	215,099	道路維持課
67	街路樹管理費	雪囲いの活用による冬期間の街路景観の創出等により、貴重なまちの緑を守り、育む。	92,330	97,906	道路維持課
68	(新規事業) 街路樹管理費 (シンボルロード景観向上事業)	富山市のシンボルロードである県庁線をハンキングバスケットや雪吊を行うことにより、四季にわたり賑わいの創出を図る。	29,173		道路維持課
69	浸水対策緊急対応事業費	浸水被害に備え水門等を設置する。	11,113	15,113	道路維持課
70	(新規事業) 浸水対策緊急対応事業費 (狭隘道路用防災物資運搬事業)	狭隘な道路等で浸水対策等の作業を行なうため、小回りがきく2t車を導入し、迅速な対応を行う。	1,305		道路維持課
71	橋りょう維持補修事業費	老朽化等により破損した橋梁を補修し、安全な道路網の確保を図るとともに、緊急時における物資輸送を確保する。	60,935	124,867	道路維持課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
72	河川水路維持補修事業費	市の管理する水路維持管理及び浸水対策を図る。	47,760	47,899	道路維持課
73	河川水路整備事業費	<p>市街地を流れる準用河川・都市基盤河川で河積の不足による浸水被害の解消や護岸の老朽化が著しい河川において、治水機能の充実を図るとともに河川環境にも配慮した整備を進める。</p> <p>また、市民生活に密接な地域内排水路の溢水対策、環境対策として排水路の整備を行う。</p> <p>(基幹河川) 準用河川 ・中川 L=200.0m ・がめ川 L=40.0m, 橋梁 都市基盤河川 ・馬渡川 L=20.0m ・宮路川 L=16.0m 洪水ハザードマップ策定 (排水路) ・排水路 L=1,162.0m, 溜め池 (継続21箇所, 新規13箇所)</p>	557,175	402,224	河川港湾課
74	浸水対策事業費	<p>都市化の進展に伴う河川への雨水流入量増大により、河川の治水安全度が低下し、集中豪雨時には沿川低地帯において浸水被害が発生している。このことから、流域内排水路の改良やバイパス、並びに調整池等の雨水流出抑制施設など総合的に浸水対策の検討を行い、浸水被害を解消する。</p> <p>(浸水対策事業) ・新鍛冶川改良工事 L=60.0m ・新鍛冶川付替え区間 L=260.0m ・佐田川改良工事 L=60.0m ・岩瀬川排水路新設工事 L=50.0m ・堀川町排水路新設工事 L=90.0m ・北代排水路改良工事 L=50.0m ・柳川排水路改良工事 L=100.0m ・大沢野西排水路整備工事 L=140.0m ・坪野川側壁嵩上げ工事 L=590.0m(新規) ・岩瀬中学校グラウンド貯留施設設置工事 1式 ・藤ノ木小学校グラウンド貯留施設 委託 1式(新規) ・速星小学校グラウンド貯留施設 委託 1式(新規) ・羽根調整池築造工事 1式 ・新園町調整池基本計画 委託 1式(新規) ・下富居調整池改良工事 1式(新規) ・馬渡川浚渫工事 L=50.0m</p>	743,000	289,560	河川港湾課
75	急傾斜地崩壊防止対策事業費	<p>急傾斜地の崩壊による自然災害から市民の生命、財産を守るため崩壊の恐れのある箇所について対策事業を行う。</p> <p>・山本地区急傾斜地崩壊対策工事 L=12.0m ・下新町地区急傾斜地崩壊対策工事 L=27.0m ・外輪野地区急傾斜地崩壊対策工事 L=15.0m ・八尾町東川倉地内自然災害防止対策工事 L=17.0m(新規) ・山田湯地内自然災害防止対策測量試験 委託 1式(新規) ・土砂災害ハザードマップ作成</p>	43,035	34,151	河川港湾課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
76	水辺空間整備事業費	河川敷を活用して、市民が憩い集える環境の場の整備を図る。 ・白岩川水辺空間整備工事・委託 1式 ・半俵川緑地整備工事 L=230.0m ・沢田川防草緑化整備工事 L=500.0m	53,760	12,000	河川港湾課
77	(新規事業) 公園管理費 (AED設置事業)	AED(自動体外式除細動器)設置可能公園で設置されていない公園について、毎年設置を行っていく。	430		公園緑地課
78	公園整備事業費	(補助事業) ・呉羽山公園(都市緑化植物園) 園路広場・植栽工 4,800㎡ ・水橋東公園 広場工 3,500㎡ ・東中野公園 園路広場工 1,800㎡ ・城址公園 造成広場工 10,000㎡ ・春日公園 園路広場工 4,000㎡ (単独事業) ・呉羽山公園(都市緑化植物園) 植栽工 ・水橋東公園 広場工 ・東中野公園 広場工 ・城址公園 広場、埋文調査 ・下富居北公園 園路広場、植栽工 ・壇ノ山ふれあい公園 園路広場工 ・市内各公園設備修繕等 (新規事業)まちづくり交付金事業 ・高山本線沿線地区活性化事業 呉羽丘陵多目的広場 造成、広場工 ・富山港線沿線地区活性化事業 奥田公園 園路広場、植栽工 ・中心市街地地区活性化事業 神通本町公園 広場、植栽工	674,621	794,708	公園緑地課
79	(新規事業) 花と緑の推進事業費 (花でつなぐフラ ワーリング事業)	城址大通り沿いの企業等に、吊り下げ型のハンギングバスケット等の設置をお願いする。また市庁舎前にも設置し、街の彩りの創出を図る。	9,500		公園緑地課
80	呉羽丘陵整備事業費	呉羽丘陵に残る豊かな自然環境は、人と自然とのふれあいの場を形成していることから、乱開発から守るとともに、自然の緑地を適正に保全育成するための管理整備を行っていく。	3,650	3,800	公園緑地課
81	ファミリーパーク整備事業費 (ファミリーパーク 第二次整備事業)	里山の自然環境を自然、動物との関わりを通して憩いや安らぎ、生きがい活動の場として活用できるよう里山生態園を整備する。また、第2次整備計画に基づき、全体計画をとりまとめ最終報告を作成する。	64,000	35,000	公園緑地課
82	(新規事業) ファミリーパーク整備事業費 (潜入・オオカミ洞 穴体験展示製作事業)	来園者が多角的な視点でオオカミの勇壮さや魅力を間近に体験できる、国内初のトンネル型観覧場所を製作する。	9,000		公園緑地課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
83	防災事務費 (自主防災組織育成 事業)	災害時に地域防災活動の主力となる自主防災組織の結成と育成を促進する。	8,695	7,400	防災対策課
84	防災事務費 (防災拠点機能強化 充実事業)	避難場所等の防災拠点の充実・強化を図る。	10,746	8,800	防災対策課
85	防災事務費 (災害時要援護者支 援事業)	災害時要援護者の避難対策として台帳や支援プランを作成する。(H19からスタートした登録申請の継続受付等)	1,229	2,000	防災対策課
86	(新規事業) 防災事務費 (地域防災無線整備 事業)	地域防災無線(移動系)をデジタル方式で整備する。	170,000		防災対策課
87	(新規事業) 防災事務費 (防災マップ作成事 業)	避難施設や防災関係施設、医療施設、防災行政無線施設などを地図に示した富山市防災マップを作成し、災害時の備えとして全世帯に配布する。	7,000		防災対策課
88	市営住宅リフォーム 事業費	昭和48年以降に建設した中層耐火構造の築20年以上経過した住宅について内装をリフォームする。 (内容)床の張り替え、排水管取替、浴室・台所の改装、各室内壁クリーニング等。	8,000	8,000	市営住宅課
89	高齢者向住戸改善事 業費	高齢者のための安全性や利便性を考慮した住宅の整備・改善を進める。 (内容)緊急ブザー・手すり・3点給湯設備の設置、床段差の解消、浴室のユニットバス化等	18,400	31,900	市営住宅課
90	市営住宅バリアフ リー化事業費	高齢者住戸へ、緊急ブザー設置工事を行う。 (高原町団地1~5号棟)	3,200	4,900	市営住宅課
91	高齢者の持家活用事 業費	高齢者世帯がまちなか居住する際の郊外の持家を借上げ、その住居を子育て世帯等に転貸する。(3件分)	2,920	4,800	市営住宅課
92	公営住宅建替推進事 業費	公営住宅耐震診断業務委託を行う。(月岡団地外10団地)	4,070	12,600	市営住宅課
93	(新規事業) 既存老朽公営住宅等 検討事業費	耐震診断を行った稲荷町団地等の今後の方針(補強・建替え・解体)等について検討する。	5,355		市営住宅課

一般会計
(08)土木費

No.	事業名	概要	H20 予算額	H19 予算額	所属名
94	(新規事業) 借上市営住宅事業費	民間が建設する住宅を市が借上げ、市営住宅として供給する。借上市営住宅の建設費のうち、共用部分・共同施設の工事費の一部を補助する。	74,450		市営住宅課
95	水橋中村団地建替事業費	水橋中村団地2号棟(その2)建設工事を行うとともに、児童遊園を整備する。 ・2号棟建設工事(平成19・20年度継続事業) (一般用12戸、シルバーハウジング4戸、計16戸) ・児童遊園造成工事(800㎡)	270,714	179,756	市営住宅課
96	笹津団地建替事業費	笹津団地4号棟(その3)建設工事を行う。 (平成19・20年度継続事業) (一般用16戸)	113,724	176,200	市営住宅課
97	土木一般管理費(市管理施設の定期点検事業)	建築基準法に基づき「市管理施設」の定期点検を実施する。平成20年度は559施設(上下水道局・市民病院所管施設を除く)の建築物及び建築設備点検を行う。	48,858	60,000	営繕課